

ふり〜む

2013・3月
Vol.18



目次

| | |
|--|---|
| シリーズ「男女平等参画社会実現への道」 | 2 |
| 平成24年度北海道社会貢献賞受賞決定 | 3 |
| 苫小牧男女平等参画推進協議会30周年記念社会参画フォーラム開催 | 3 |
| 男女平等参画講座を開催しました | 4 |
| ー女性の健康講座・地域防災講座・女性のエンパワーメント講座・スマートフォン活用講座ー | |
| 出前講座をご利用ください | 4 |
| メイクボランティアグループ『あんぷる』のご紹介 | 5 |
| 女性団体学習援助 | 5 |
| 女性の人権講演会を開催しました | 6 |
| 女性に対する暴力をなくす運動 | 6 |
| 一人で悩まずにご相談ください ー相談機関のご案内ー | 6 |
| 登録サークル紹介 ーあすなろ和裁・コーラスいずみー | 7 |
| 新刊図書のご紹介・図書資料室リニューアル | 7 |
| 女性センター情報コーナー ー女性センター講座のご案内・利用案内ー | 8 |

シリーズ

実現 男女平等参画社会への道

Part II

シリーズ2回目の今回は、現在、人権擁護委員としてご活躍され、苫小牧市男女平等参画審議会会長を務めておられます大森美智子氏に、本市における男女平等参画社会実現に向けての想いを語っていただきました。また、平成24年3月にまとめられた「平成23年度労働基本調査報告書」から、本市の事業所における男女平等参画の現状をさぐってみたいと思います。

人権擁護委員から見た男女平等参画 ～大森 美智子 氏～



男女平等参画について語る 大森 美智子 氏

男女平等参画を推進するためには

まずは個々の意識改革ですね。家庭における男性の意識改革、企業におけるトップの意識改革など。家庭においては最近、子育てなどに協力的な若者が見られますので期待しています。企業においては、まず就労環境の改善が必要だと思います。昇進や賃金格差もありますけれど、女性の場合どうしても出産ということがあります。長期休業しなくとも何らかの形で継続できるような職場環境、子育て環境が整えられると良いのですが…。とにかくこれからは、国全体で女性のパワーを引き出す、活用していく環境を整えていかなければ日本の未来はないと思います。

本市では25年度に男女平等参画都市宣言を予定しておりますが

男女平等参画に関してはまだまだ市民に浸透されていない現状がありますので、市民意識の高揚と気運を高める良いきっかけになると考えます。また、都市宣言をすることは今後の本市の施策推進に重い責任を課せられることにもなりますので、さらなる施策の充実を期待しております。男女平等参画審議会としても協力していきたいと思っております。

人権擁護委員の立場から男女平等参画について一言

人権擁護委員としては、幼児からお年寄りまで幅広い対象でいろいろな活動をしていますが、相談の中では若い女性の職場でのセクハラや上司からのパワハラなどの問題が多く見受けられます。これらの問題に深く関係しますが、男女平等に関しては若年層からの意識改革が大切との認識から、幼稚園から小学校を対象に人権教室、中学校では人権作文コンクール、高校ではデートDV等の出前講座などに力を入れています。男女それぞれがひとりの人間としての意識を持って社会に出て行き、男女平等参画社会の実現へ少しでも近づけることができればと願っております。

男女平等参画社会の実現のためには、家庭、地域、事業所、行政などが一体となって進めていくことが大切です。今回は、市が毎年実施しています労働基本調査の報告書の一部から、私たちが働く職場の現状について見てみます。

育児休業制度

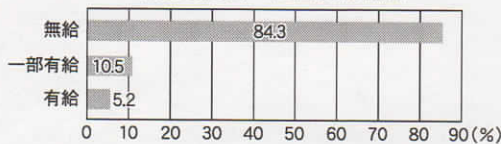
《育児休業制度の有無》 (単位:事業所、%)

| 区分 | 集計 事業所数 | あり | | なし | |
|----|------------|-----|------|-----|------|
| | | 構成比 | 構成比 | 構成比 | 構成比 |
| 全体 | 446 | 362 | 81.2 | 84 | 18.8 |

《取得状況》

| 区分 | 取得状況 | | |
|----|-------|-------|------|
| | 男性(人) | 女性(人) | 計(人) |
| 全体 | 1 | 80 | 81 |

《育児休業中の賃金支給状況》



介護休業制度

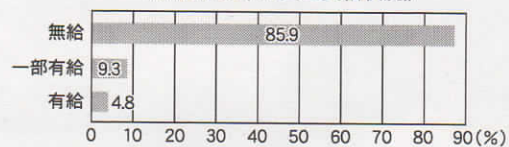
《介護休業制度の有無》 (単位:事業所、%)

| 区分 | 集計 事業所数 | あり | | なし | |
|----|------------|-----|------|-----|------|
| | | 構成比 | 構成比 | 構成比 | 構成比 |
| 全体 | 447 | 333 | 74.5 | 114 | 25.5 |

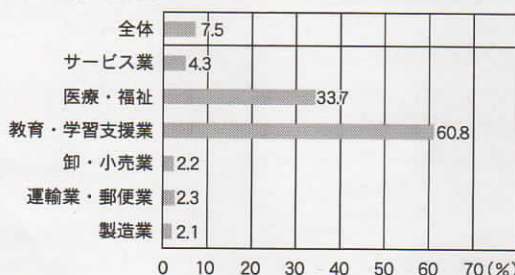
《取得状況》

| 区分 | 取得状況 | | |
|----|-------|-------|------|
| | 男性(人) | 女性(人) | 計(人) |
| 全体 | 3 | 2 | 5 |

《介護休業中の賃金支給状況》



女性管理職の割合



育児休業・介護休業のそれぞれ制度ありの事業所が81.2%・74.5%であるのに比べ、実際に取得している人は全体で81人・5人と非常に低い取得状況にあり、さらに休業中の賃金支給状況にいたっては、84.3%・85.9%が無給という状況にあります。

また、女性管理職の割合では、一部業種で高い割合もありますが、全体では7.5%と少ない現状となっています。

平成23年度労働基本調査報告書(苫小牧市)から

平成24年度 北海道社会貢献賞(男女平等参画社会づくり功労者)受賞

受賞者 苫小牧男女平等参画推進協議会相談役 八巻 キミエさん



平成25年3月11日に胆振総合振興局において、男女平等参画社会づくり功労者として北海道社会貢献賞を受賞されました。長年にわたり女性の地位向上や社会参画を推進する活動に尽力し、北海道における男女平等参画社会づくりに貢献した功績が認められ、今回の受賞となりました。

八巻さんは、JA婦人部長として、苫小牧市婦人行動計画推進協議会（現在：苫小牧男女平等参画推進協議会）の設立に参画し、中心的に婦人行動計画の推進のため苫小牧市長に審議会・委員会等への女性登用等要望書を提出、女性の活動拠点を求めてダンスパーティーを開催し益金を市に寄付するなど、長年にわたる様々な活動の功績が高く評価されました。

受賞にあたり「この賞は、私ひとりで頂いたものではなく協議会の代表として頂いたものと受け止めています。協議会の30周年の節目の年に受賞できたことは感謝でいっぱいです。人と人のつながりの中で活動を続けられたことは、人生の財産となっています。」と喜びを語って頂きました。

苫小牧市においては、平成13年度に受賞されている藤枝ひで子さんに次いで、二人目の受賞となりました。

苫小牧男女平等参画推進協議会主催 苫小牧市後援

30周年記念社会参画フォーラム開催

平成24年11月3日(土) 13:30~15:45

報告者

男女平等参画課課長
小野 千恵子

全体テーマ 『平等社会をめざし過去・現在・輝く未来』



基調講演 演題「平等社会を求めて歩んだ わたし」
苫小牧男女平等参画推進協議会相談役 原 芳子さん

シンポジウム テーマ「30年の歩み」

パネラー 2代目会長 原 芳子さん 学校法人原学園理事長
5代目会長 八巻 君江さん 元JA苫小牧女性部部长
7代目会長 高橋 雅子さん 苫小牧男女平等参画推進協議会会長
コーディネーター 小野 千恵子 男女平等参画課課長

苫小牧男女平等参画推進協議会が、苫小牧市婦人行動計画推進協議会として昭和58年に創立されてから30周年という輝かしい節目の年を迎えるにあたり、30周年記念社会参画フォーラムを開催しました。

基調講演は、現在相談役であり2代目会長の原 芳子さんが、学校教育に長年携わってこられた経験から、男女平等参画社会づくりの草分け的存在として、人生の目標と夢をもって困難を乗り越え、時代を歩まれたエピソードを会場からの感心や笑いを誘いながら楽しく語られました。

シンポジウムでは、パネラーとして3人の歴代の会長がそれぞれの立場から、多くの先輩や仲間と共に男女平等参画社会に向けて創り上げてきた活動を「30年の歩み」として振り返り、次代を担う子どもたちに輝く未来を引き継いでいくには、私達大人が親としてもしっかりと責任を果たす行動が必要であるとの意見等が出され、参加者はうなずきや熱心に聞き入る様子で会場は終始熱気に包まれていました。

男女平等参画講座を開催しました

女性の健康講座

～ママと赤ちゃんの心と体に効く親子でベビードダンス～

平成24年10月16日(火)開催

日本ベビードダンス協会認定インストラクター 成田淳子氏を講師にお迎えし、抱っこ紐を使って赤ちゃんを抱っこして、音楽に合わせて簡単なステップを踏みながら、赤ちゃんと一緒にエクササイズできるベビードダンス講座を開催しました。赤ちゃんは、ママの愛情を実感。ママは運動不足解消と体力向上を目指し、16組の方が参加しました。ママに抱かれた赤ちゃんは、ゆらゆら揺れる動きにいつの間にか眠ってしまい、ママは心地よい汗を流しながら最後まで楽しい時間を過ごしていました。

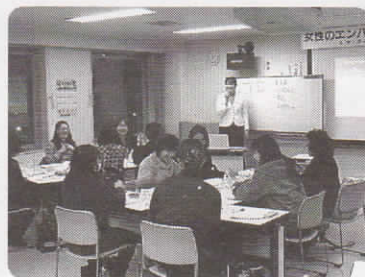


女性のエンパワーメント講座

～コミュニケーション能力を向上させる手法を学ぼう～

平成25年1月10日(木)・17(木)・24(木)開催

コミュニケーションオフィスアクア代表七倉廣香氏を講師にお迎えし、コーチングとは？(傾聴のポイント)とアサーティブネス(お互いを尊重した伝え方)を活用したコミュニケーションを上手にとる方法を学びました。参加者29名が5グループに分かれて、ワークショップ形式でセルフコーチングの発表やアサーティブネスの演習などを体験。参加者からは、私生活や仕事に活かしたい、知らなかったことがいっぱい学べて良かったなどの感想が聞かれました。



地域防災講座

～ワークショップで学ぶ防災講座～

平成24年10月25日(木)開催

もしも北海道代表 大橋二三子氏を講師にお迎えし、ワークショップを通して、自助・共助・公助の相互関係を理解し、家庭や地域の防災について学ぶ講座を開催しました。参加した25名は、グループに分かれ、防災に関する単語を使ったビンゴゲームやストーリーを建築材に見立てて、住宅やビルの模型を組立て、耐震性の問題点や作業を通して、防災の基礎知識を学びました。



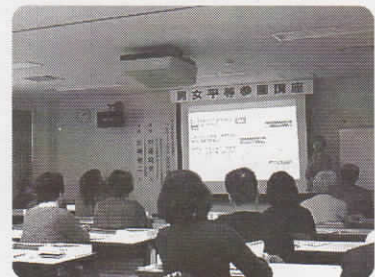
大橋さんは、災害時には自分で情報や状況を判断して行動する心構えが大切と説明されていました。

スマートフォン活用講座

～スマートフォンを安心・安全に活用するために～

平成25年1月25日(金)開催

(株)NTTドコモ北海道支社 苫小牧ちとせ支店法人営業担当主査 中尾麻美氏を講師にお迎えし、スマートフォンの基礎や安心・安全に使う方法を実際にスマートフォンやタブレットを使いながら31名の方が学びました。また、苫小牧市消費者センター啓発部長松崎敬二氏からは、インターネットからウィルス感染によるワンクリック詐欺などの事例や事前にトラブルを防ぐポイントを学びました。参加者からは、とても便利なのが実感できました、悪質なサイトにはアクセスしないよう気をつけようと思いましたなどの感想が聞かれました。



出前講座をご利用ください

出前講座は豊かな暮らしと住みよい街づくりをめざして、市民の皆さんの学習会等のお手伝いをするため学校や職場、グループでの学習会に市職員を派遣します。

対象 市内に在住・勤務・在学している5名以上の団体やグループ

申込み方法 学習会などを開催する1か月前までに、男女平等参画課に直接申し込みください。

料金 無料

内容 男女平等参画社会の推進

職場、学校、地域、家庭で、男女がそれぞれの個性と能力を十分発揮できる社会、男女平等参画社会の実現に向けて、苫小牧市の男女平等参画推進条例や計画等の現状についてご説明します。

※平成25年度出前講座メニューは4月1日発行の生涯学習だよりに掲載

メイクボランティアグループ
『あんぷる』を紹介します！

あなた
貴女の笑顔が私の幸せ！



お年寄りにメイクを施す諸角さん

代表者：^{もろかど たえこ} 諸角 妙子 さん
 設立：2009年3月(登録会員11名)
 活動：高齢者施設などを訪れ、
 メイク施術奉仕
 連絡：携帯電話
 090(1529)8171
 電子メール
 ample313toma@yahoo.co.jp

日常、化粧をする機会のない高齢者にお化粧を施し、きれいになる喜び、楽しみを感じていただくボランティア活動をされている、カモフラージュメイクアーティストの諸角妙子さんの活動をご紹介します。

- ★『あんぷる』とは“活力剤”という意味です。
- ★『カモフラージュメイク』とは、病気やケガがもとで体や顔に出来た、あざやキズを目立たなくするメイクです。

母の笑顔が忘れられなくて

活動のきっかけは、亡き母が晩年過ごした高齢者福祉施設で口紅を塗ってもらった時の嬉しそうな顔が忘れられなかったことや、ボランティアで参加した高齢者のイベントでお化粧をした時に喜んでいただけたことが心に残り、活動を日常の中で行いたいと思ったからです。市内の高齢者福祉施設を定期的に伺うほか、敬老会や誕生会・高齢者メイク教室・市民対象の講習会開催など、年100回ほど活動しています。

気持ちに寄り添う

メイクは訪問先の施設職員に負担をかけないように、落としやすい方法を心がけています。訪問先でメイクを始める時は、体調も良くお聞きしてお化粧に抵抗のある方や気乗りしない方にはハンドケアに切り替えるなど臨機応変に対応しています。私たちのやりがいは、みなさんが喜ぶ笑顔です。お化粧の後は会話が増えたり、歌いだしたり、背筋を伸ばして歩いたり、表情がいきいきと変化します。「また来てね」「今度はいつ来るの?」「元気もらったよ」と声をかけてもらった時、また、キレイになった姿を喜ぶ家族の笑顔を見た時が、私の幸せです。

活動の広がり

私たちは、民間で独自に活動していますので、掛かる費用は会費や助成金で賅っています。今後もニーズに応え活動を続けていくためには、物品や運用資金の調達が課題です。2011年10月には活動が認められ、「北海道福祉のまちづくり賞」を受賞いたしました。活動を理解してくださる方々に本当に感謝です。これからも感動と笑顔が広がるように活動して参ります。

「ボランティアメンバー募集中です。活動に使う化粧品の寄付も受け付けています。」

女性団体の学習活動を応援します
ご利用ください

苫小牧市では、男女平等参画社会の形成が図られることを目的に、女性団体等が自ら企画した課題や目的を持った学習会や講演会を援助する女性団体学習活動援助事業を行っておりますのでご利用ください。

- **対象者** 学習活動の場が市内で、市民で構成される女性団体等
- **対象活動** ・女性の能力向上・社会参加に関する事、育児・介護・健康に関する事
 ・生活環境に関する事、職業生活に関する事、その他男女平等参画に関する事
- ※営利を目的とするもの、学校・企業・事業所が行う活動、趣味的な活動及び定期的に行うサークル活動、宗教・政治的宣伝の意図を有するもの、市から他の補助金を受けて活動を行うものは対象外です。
- **援助経費** 講師の謝礼(市の予算の範囲内で援助)
- **申請** 所定の用紙で実施の20日前まで
- **決定** 学習活動の目的や内容等を審査して援助を決定し、通知します。
- …詳細は、男女平等参画課(電話32-3544)にお気軽にお問い合わせください。…

女性の人権講演会を開催

テーマ **DVサポートの現場から**
～暴力にさらされた女性と子どもたち～

平成24年11月17日(土)、内閣府が提唱している女性に対する暴力をなくす運動の取組みに合わせて、DV等の被害女性の保護及び自立支援活動を行う、NPO法人ウィメンズ結と苫小牧市男女平等参画課の共催で、ウィメンズきたみスタッフの長尾啓子さんをお迎えし、ウィメンズきたみのDV被害者の実態と心に傷を持った子どもたちへの支援の在り方について講演いただきました。

長尾さんは、「過去のシェルター利用者の事例から、暴力が被害者に与える影響は重大で、子どもは通常の発達が妨げられ自分を責めるなど、心身の影響が長期化し母子の関係も悪化する。また、成長した子どもが母親に家庭内暴力を引き起こすなど、後遺症となって現れてくる。被害者を自立後に支援する体制づくりが極めて重要」と強く主張されておりました。受講者48名からは、数多くの事例を聞くことができた、暴力にさらされることで女性だけではなく子どもたちに与える影響が大きい、子どものケアも重点におかなければならないと思ったなどの感想が聞かれました。



受講者48名からは、数多くの事例を聞くことができた、暴力にさらされることで女性だけではなく子どもたちに与える影響が大きい、子どものケアも重点におかなければならないと思ったなどの感想が聞かれました。

「女性に対する暴力をなくす運動」

実施期間 平成24年11月12日～平成25年3月31日

内閣府では、毎年11月12日から25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の期間としています。

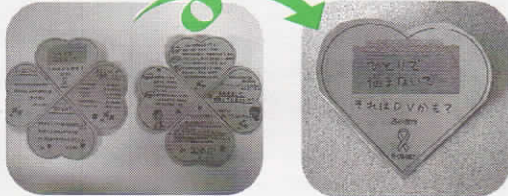
配偶者からの暴力など女性に対するあらゆる暴力は、女性の人権を侵害するものであり、男女平等参画社会形成の阻害要因となっています。

男女平等参画課では苫小牧市クローバーの会と共催し、市役所本庁舎をはじめ市内17カ所の公共施設の女性用トイレにDV(ドメスティックバイオレンス)とデートDV防止のリーフレットを置き、女性に対する暴力防止の啓発運動を実施しました。

まわりの人目を気にすることなくリーフレットを持ち帰って気軽に相談をして頂けるように、また、たくさんの方に関心を持って頂くために、実施期間を平成25年3月31日まで延長し取組みを継続しました。

啓発用リーフレット

クローバーの形を折りたたむとハートの形になります



リーフレット設置風景



一人でも悩まずにご相談ください 女性の相談窓口

| 相談内容 | 相談機関 | 電話番号 | 相談時間 |
|--------------------|---|------------------------------|----------------------------|
| 一般相談・法律相談 | 苫小牧市女性センター | 32-3544 | 平日8:45～17:15 |
| | 苫小牧市子育て支援課(1階8番窓口) | 32-6369 | 平日8:45～17:15 |
| 配偶者等からの暴力(DV) | 道立女性相談援助センター(配偶者暴力相談支援センター) | 32-6111(夜間・休日の緊急連絡先は市役所代表番号) | 平日9:00～17:00 (年末年始を除く) |
| | 胆振総合振興局環境生活課(配偶者暴力相談支援センター) | 011-666-9955 | 平日9:00～17:00 (年末年始を除く) |
| | 苫小牧警察署 | 0143-22-5286 | 平日9:00～17:00 (年末年始を除く) |
| | 苫小牧警察署 | 35-0110 | |
| | ウィメンズ結(民間シェルター) | 32-0100 | 平日10:00～16:00 (年末年始を除く) |
| 雇用問題・セクハラ等、職場のトラブル | 苫小牧総合労働相談コーナー 苫小牧市港町1丁目6番15号 苫小牧港灣合同庁舎2F 苫小牧労働基準監督署 | 33-7396 | 平日9:00～16:30 (年末年始を除く) |
| | 北海道労働局雇用均等室 札幌市北区北8条西2丁目1番1号 札幌第1合同庁舎3F | 011-709-2715 | 平日8:30～17:15 (年末年始を除く) |

登録サークルのご紹介

女性センターでは、文化・スポーツなどの資質の向上や交流を目指して、現在39サークルが登録し、楽しく活動しています。興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

あすなろ和裁



昭和46年、婦人ホーム（当時）の和裁講座の受講生が集まり始まったサークルです。明るく和やかな雰囲気の中で交流を楽しみながら、結成当初からの先生の丁寧な指導のもとで、もう着なくなったり家で眠ったままになっていた着物や好きな生地などを持ってきて、仕立て直しや寸法直しをして自分や子、孫が再び着られるよう素敵な着物へ変身させたり、思い思いに作品づくりをしています。

★活動日

毎月第1～4木曜 9:00～12:00

コーラスいずみ



女性センターの合唱講座終了後、平成7年8月「コーラスいずみ」としてスタートしました。名前の由来は当時先生からお褒めをいただいた思い入れの深い練習曲「泉のほとり」から拝借したものです。現在会員数21名ですが、全道にわたる多くの発表の場をとおして、「出会い：感動：喜び」を皆で共有し美しいハーモニーをめざしています。また童謡・唱歌を大切に歌い継いでいこうと元気に楽しく歌っております。

★活動日

毎月第1～4木曜 18:30～20:30



＊図書資料の入れ替えを行います＊

利用しやすく魅力的な図書資料室を目指して、図書の入替え作業を順次行います。作業期間中、ご不便をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。

女性センター おすすめ図書の紹介



パパ1年生

安藤哲也／かんき出版
出産は「子どもの誕生」と同時に「パパの誕生」です。妊娠・出産・子育てをママと楽しくやるためにパパが知っておきたいこと。



聞く力

阿川佐和子／文藝春秋
頑固オヤジから普通の小学生まで本音を語ってしまうコミュニケーション術を本書で初披露。



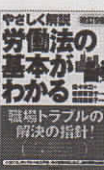
男女共同参画社会と市民

藤原千賀／武蔵野大学出版会
男女共同参画社会という社会のあり方、その取組みの歴史から成熟への展望まで。



女子の時代！

馬場信彦／青弓社
いまなぜ、「女子」に注目が集まっているのか。山ガールや女子会などを取り上げて「女子」が飛躍する現代社会を読み解く。



労働法の基本がわかる

佐々木力／自由国民社
知らないと損するかも。知っているれば得するかも。労働法なんて難しいと思う人にお勧めの一冊。



笑って元気！楽しい笑いヨガ

奇跡の笑いヨガ仲間／ベースボース・マガジン出版
笑いは最良の薬です。みんな一緒に笑いましょう。笑いヨガでみんなハッピーに。

女性センターでは図書・ビデオの貸出しを行っています。

★貸出時間 / 月曜～金曜の9時～17時(祝日・年末年始除く) ★貸出図書 / 何冊でも2週間 ★ビデオ貸出 / 2巻まで1週間

女性センター講座 受講者を募集!

| 曜日 | 講座名 | 講師 | 期間 | 回数 | 時間 | 定員 | 受講料・教材費等(円) |
|----|--|-------------------|--------------------------|----|-------------|----|-------------------|
| 月 | 簡単!おもてなし料理 (素材の味をひきたてる調理法を学ぶ) | 平山 あつ子 | 5月13日~6月3日 | 4 | 10:00~12:00 | 24 | 受 1,000 / 教 2,500 |
| | 陶芸入門 (陶芸の基礎から作品づくりまで) | 中根 洋男 | 5月13日~7月1日 (6月17日を除く) | 7 | 10:00~12:00 | 16 | 受 2,380 / 教 3,300 |
| 火 | 蚊帳(かや)地でパッチワーク (麻素材のかや生地を使ったオリジナルバッグを作る) | 林 由美子 | 5月7日~6月25日 | 8 | 10:00~12:00 | 20 | 受 2,000 / 教 2,000 |
| | みんなで笑ってみんなで健康(ラフターヨガ) (笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズ) | 小柳 久美子 | 5月14日~6月18日 | 6 | 10:00~12:00 | 20 | 受 1,500 / 教 なし |
| 水 | 気軽に茶道入門(表千家) (茶道の基本-客の作法-を楽しく学んでみませんか) | 曾根 宗女 (他助手1名) | 5月8日~6月26日 | 8 | 13:30~15:30 | 20 | 受 3,040 / 教 2,500 |
| | Spring has come! 春です!ときめき やさしい英会話(基礎編) | 柿崎 千秋 | 5月8日~7月10日 | 10 | 10:00~12:00 | 16 | 受 3,400 / 教 1,000 |
| | かんたんパンづくり (家庭で気軽にできる楽しいパンづくり) | 小野 雅美 (他助手1名) | 5月15日~6月19日 | 6 | 9:30~12:00 | 30 | 受 2,850 / 教 2,100 |
| 木 | 男のキッチン:初級編 (初心者を対象にごはんの炊き方・包丁の使い方から料理を作るまで) | 小野 雅美 (他助手1名) | 5月9日~5月30日 | 4 | 18:30~20:30 | 20 | 受 1,520 / 教 1,750 |
| | 女性のためのヨガ (体のバランスを整え体質改善) | 藤村 さなえ (他助手1名) | 5月9日~6月27日 | 8 | 10:00~12:00 | 20 | 受 3,040 / 教 なし |
| | 男のキッチン:中級編 (中級者を対象に料理の工夫を学びいろいろな料理を作る) | 小野 雅美 (他助手1名) | 6月13日~7月4日 | 4 | 18:30~20:30 | 20 | 受 1,520 / 教 1,750 |
| 金 | 野菜ソムリエの美味しいレシピ (野菜のちからで体の中から美しく!) | 佐藤 直子 (他助手1名) | 6月14日~7月5日 | 4 | 10:00~12:00 | 24 | 受 1,520 / 教 2,500 |

※詳しくはホームページ・4月1日発行の生涯学習だよりをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしています。

女性センター利用案内

- 所在地: 苫小牧市若草町3丁目3番8号
ふれあい3・3(市民活動センター)内
- TEL: 32-3544

開館時間 9:00~21:00 休館日 年末年始

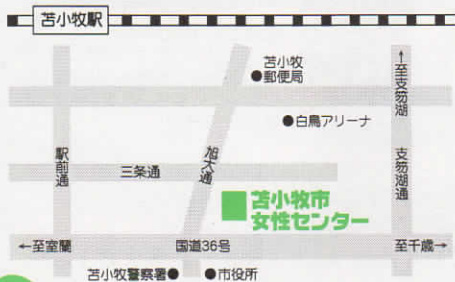
利用対象 市内に在住・勤務する15歳以上の女性、
学習グループなど

利用申込 利用日の3ヶ月前の月初日から受付
(ただし周知期間が必要な会合等は6ヶ月前から)

受付期間 月~金曜日の8:45~17:15 (祝日・年末年始を除く)

| 使用料の区分 | 午前 9時~12時 | 午後 13時~17時 | 夜間 18時~21時 | 1日 9時~21時 |
|------------------|-----------|------------|------------|-----------|
| 料理実習室 | 1,100円 | 1,200円 | 1,300円 | 3,050円 |
| 講習室A | 900円 | 1,000円 | 1,100円 | 2,550円 |
| # 2区分1室使用の場合 | 450円 | 500円 | 550円 | 1,270円 |
| 講習室B、美術工芸室、交流学習室 | 900円 | 1,000円 | 1,100円 | 2,550円 |
| 茶室、音楽室、陶芸室、研修室 | 800円 | 900円 | 1,000円 | 2,300円 |
| 和室、プレイルーム | 400円 | 450円 | 500円 | 1,150円 |

※上記のほか、設備・備品使用料及び冬期間暖房料がかかります。
入場料を徴収する場合は上記料金の2倍。



図書資料室は
どなたでも
自由にご利用
ください

〈月~金曜日〉
9:00~17:00
(祝日・年末年始除く)



編集後記

今シーズンの冬は厳しい寒さが続きましたが、近頃は日差しの暖かさにほっこり。待ちわびた春が来ました!

春は心機一転!新しいことにチャレンジしたくなる季節ですね。

講座やサークル活動で、女性センターを是非ご利用ください。

職員一同、皆様のご来館をお待ちしております。



○発行日: 平成25年3月 ○発行: 苫小牧市

[企画・編集] 市民生活部男女平等参画課

北海道苫小牧市若草町3丁目3番8号
ふれあい3・3(苫小牧市民活動センター)4階

TEL 0144-32-3544 FAX 0144-37-2223

E-メール: danjobyodo@city.tomakomai.hokkaido.jp
ホームページ: http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/danjobyodo/